

好評発売中の抗ウイルスメラミン化粧板「イビボード ウィルヘル®」がバージョンアップ ＝垂直面(壁面)から水平面(テーブル天板等)まで使用が可能に＝

2019年1月28日

背景

2015年11月に抗ウイルスのメラミン化粧板、不燃化粧板を発表後、医療福祉施設、学校教育施設、公共交通機関など、建築物の壁面材として大変好評を博しております。

例年、猛威を振るうインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染リスクを減らす対策はもちろん、「食品衛生法等の一部を改正する法律案」が可決、公布されHACCP※が正式に義務化、これにより食品衛生上のリスク管理は一層重要度を増したと言えます。しかし、ウイルスの感染経路は多種多様であり、一般的な手洗い、アルコール消毒等、運営面だけでなく、抗ウイルス機能付きの建築材料を使用するというハード面の対策も感染リスクを低減させるのにより有効であると言えます。

※1：HACCP（Hazard Analysis and Critical Control Point）とは、食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因（ハザード）を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようする衛生管理の手法のこと。

商品バージョンアップのポイント

抗ウイルス機能の付与方法を見直すことにより、従来の垂直面（壁面）だけではなく水平面にも使用可能となり、より抗ウイルス性能を求められる老健施設などのテーブル天板、造り付け家具、什器、トイレブースの表面材など適用範囲が広がりました。

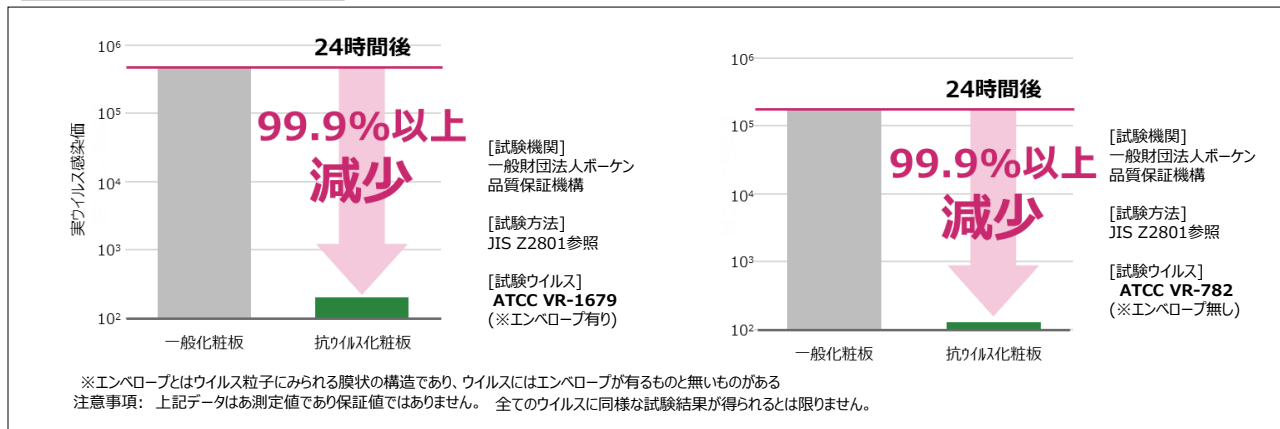
特徴

- 一般のメラミン化粧板と同等の品質を有し、表面硬度、耐熱性、耐汚染性に優れています。
- 化粧板表面に抗ウイルス機能を強固に付与*1させており、耐久性に優れています。
- 0.02%次亜塩素酸ナトリウム水溶液で清掃しても抗ウイルス性能低下、表面劣化がありません。*2
- 耐指紋性を付与しています。

*1意図的に表面を削ると抗ウイルス性能は低下します。

*2最後に水拭きを行い、表面に次亜塩素酸ナトリウムが残らないようにして下さい。

抗ウイルス性能試験結果



商品の概要

商品名	抗ウイルスメラミン化粧板「イビボード ウィルヘル®」		
用途	テーブル天板、カウンター、造り付け家具、什器、トイレブースなどの表面材		
サイズ	[3×6] 935×1840mm	[4×8] 1235×2440mm	厚み…0.9mm又は0.95mm
設計価格	標準柄9柄（常備在庫品）	[3×6] 8,100円/枚	[4×8] 14,400円/枚

初年度販売目標 1.5億円（2019年度）

関連商品

- ・抗ウイルスメラミン不燃化粧板「リテクト ウィルヘル®」
- ・抗ウイルス塗装ケイカル不燃化粧板「ラクト ウィルヘル®」 両商品とも用途は壁面材

注意事項

本製品の抗ウイルス機能は表面に付着したウイルスの活性を抑制するものであり、感染予防を保証するものではありません。
また、医療機器などの医療を目的とした製品ではありません。

テーブル・カウンター・トイレブースに

医療福祉施設・学校教育施設・公共/交通施設・食品施設/商業施設

集団生活の場はウイルスの人から人へ感染、そして集団拡散のしやすい環境です。

抵抗力の弱いお年寄りや子供たちへの感染予防対策をご提案いたします。



老健施設食堂



保育園



病院受付

トイレ壁・通路壁に

医療福祉施設・学校教育施設・公共/交通施設・食品施設/商業施設

ウイルスの人から人へ感染は、元をたどれば保菌者の糞便か嘔吐物です。

トイレに付着したウイルスを、可能な限り外へ持ち出させない感染予防対策をご提案します。

